



令和6年度 中郡小学校だより

くすのき



令和6年7月22日

Ⅰ 学期終業式を迎えて

始業式・入学式から73日間、学校教育目標「ともに輝き合う ～かかわりの中で自分を磨く子」に向かい、教育活動の中で一人ひとりが自分を磨き成長してきました。子供たちの心と体の健康に気を配り、学校へ送り出してくださった保護者の皆様、登下校時の安全見守りや声掛け、ハートフルサポーターとして教育活動にお力添えをいただいた地域の皆様、学校の応援団となって支えていただき、ありがとうございました。子供たちが元気に終業式を迎えることができましたことに心より感謝申し上げます。

保護者の皆様には、学期末の個別面談に御協力をいただきました。限られた時間でしたが、1学期の成長、学習や学校生活、家での様子などについて共有し、今後に向かう話ができました。2学期以降の指導、支援に活かしてまいります。



Ⅰ 学期間の子供たちの成長を振り返ってみたいと思います。

たんぽぽ学級、ひまわり学級

学習も、運動も、みんなで一緒に頑張り、出来ることを増やしました。子供同士のつながりができ、上級生が下級生をかわいがったり、友達のことを気遣ってかかわったりする場面がたくさん見られるようになりました。日々、成長しながら『げんき』に学校生活を送りました。

1年生

学校生活に慣れ、友達や教師などのかかわりが増えました。雨の日も、暑い日も、上級生と一緒に集団登校をし、たくましさや頑張る心が育ってきました。挨拶もできるようになりました。遊び、学習、給食など、友達と一緒に『わくわく』を味わうことができました。

2年生

生活科では、1年生を案内して学校探検をし、挨拶や自己紹介の仕方を優しく教えました。課題について一生懸命に考えたり、行事では自分のめあてに向かって頑張ったりするなど、『前へ』進もうと頑張る姿がたくさん見られるようになりました。

3年生

社会科、理科、外国語活動、総合、毛筆、リコーダー等の新たな学習に『トライ』しました。プロサッカー選手、気象予報士等、本物にふれる体験を通して、夢を持つことや努力することの大切さを学びました。授業への真剣な取り組みに、その成果が見えました。

4年生

意見交流を通して自分の考えを広げたり、自分の学びを振り返ったりする力が付いてきました。総合での福祉体験を通して、『Rainbow』のように互いのよさを認め合うことの大切さを実感するとともに、新たな視点からみんなが幸せになるために自分にできることを考えるよ

うになりました。

5年生

教科担任制の授業が始まり、委員会で全校にかかわる活動をする中で、高学年としての自覚が芽生えてきました。“無理”“面倒くさい”を NG ワードとして、何事にも精一杯チャレンジすることを心掛け、『5 (Go) for it!』の姿に近づいてきました。

6年生

集団登校、なかよし活動、委員会活動など、一人ひとりがリーダーとしての役割を自覚し、自分たちの手でよりよい中郡小をつくるために努力しました。学校の顔としての頼もしさが身に付いてきました。キャリア学習で様々な職業の方の生き方や考え方にふれ、今より『超越』した自分になるために必要なことを考え行動しています。

<『げんき、わくわく、前へ、トライ、Rainbow、5 (Go) for it!、超越』は、各学年・学級の目標または合言葉です。>



心に栄養を

明日から夏休み、自分で日課をつくって生活することになります。時間をどのように使い、何をするか、「自分で考え、決め、実行する」ことは自律につながります。やりたいこと(やってみたいこと)、興味をもっていることを計画の中心に位置付け、余裕をもって時間を使いながら、“好きなことを極める、新たに好きなことを見つける、苦手を好きに近づける”等、自分オリジナルの夏休みをつくってほしいと思います。自由研究や絵画などの課題も、「片付ける」のではなく、「今の自分ができる精一杯で取り組む」ことによって、自分の好きなことや得意なことを見付けるきっかけになります。時には「のんびりする」「ぼうっとする」時間も、自分を見つめ、次へのエネルギーをためるためには大切です。是非、夏休みを、自分のよさや可能性を広げる、自分らしさを磨く機会にしてください。

また、子供たちには、保護者や地域の皆様方と、温かな心のふれあいを経験してほしいと思います。いつもよりゆっくりと会話をしたり、一緒にご飯を食べたり、一緒に活動して楽しんだり、何かに挑戦したり、地域の夏行事に参加したりするなど、ふれあいの実体験ができるとよいと思います。子供たちにとって、心の栄養となり、頑張るためのエネルギー源になります。

9月2日(月)の2学期始業式には、たっぷりと心に栄養を蓄えた子供たちに会うことを楽しみにしています。

(校長 渥美 公恵)

<夏季休業期間中に「学校閉庁日」を設けます>

教職員の休暇取得促進を図るため、「学校閉庁日」を設けます。

学校閉庁日：8月13日(火)～8月16日(金) 4日間

この期間における緊急時の連絡は、浜松市教育委員会 教育総務課(457-2401)まで御連絡ください。(時間は8:30～17:15)

♡ ハートフルなかごおい ♡

～地域は学びの応援団 中郡っ子と一緒に夢つむぎます～

令和6年 7月19日

編集 中郡小学校学校運営協議会

臨機応変に

4月から様々な活動にハートフルサポーターが関わっています。

花いっぱいボランティアの活動や授業ボランティアの活動など、事前打合せをしながら進めています。しかし、梅雨の雨や熱中症警戒のために、計画通り進められないこともあります。そんな時でも「子供たちのために何が出来るか。」を考え、臨機応変に対応してくれるハートフルサポーターは、本当に頼もしい存在です。

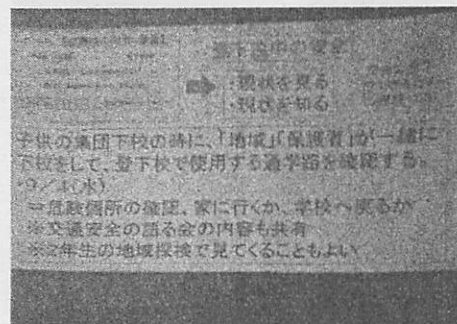
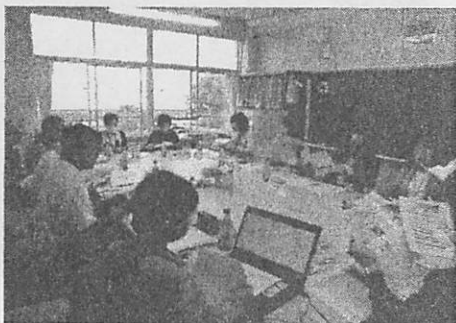
まだまだ、地域の方々のお力が必要なことはたくさんあります。みなさんの御協力をよろしくお願いいたします。

第2回 学校運営協議会

6月18日(火)に第2回学校運営協議会を開催しました。今回は1学期の学校の様子やハートフルサポーターの活動、「防災」について熟議しました。

「防災」については「登下校時の安全な環境作り」に取り組んでいく予定です。

子供たちの通学路に危険な場所はないか、登下校中の災害に備えて地域としてできることはあるかについて、考えていきたいと思います。



2年 生活科 町探検

7月4日(木)熱中症警戒アラートが出て、外の探検に行くことが出来ませんでした。地域を案内して下さる予定をしていた村木正彌さん、村木文吉さん、平野源七さんが地域の写真を撮り、説明してくれました。

昔の西ヶ崎の様子だよ。



6年生 キャリア教育

7月12日（金）に6年生のキャリア教育、生き方講座がありました。

今回は、ハートフルサポーターで元刑務官の堤宏夫さんとサン・ラファエル代表取締役の堤由理香さんからお話を聞きました。

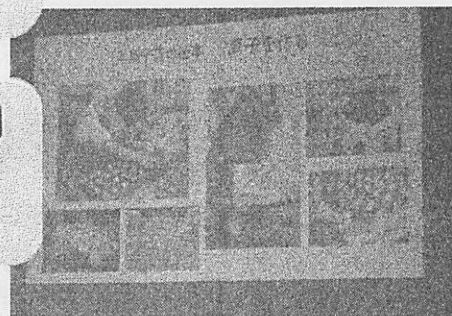
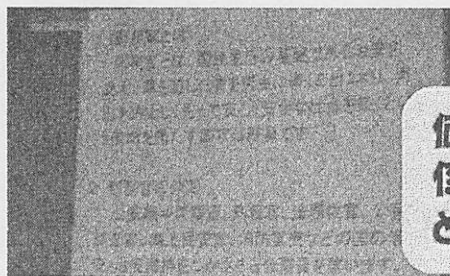
いじめや犯罪が無くなるように、
犯罪をおかした人と直接関わって
改善していきたいと思ってこの
仕事につきました。



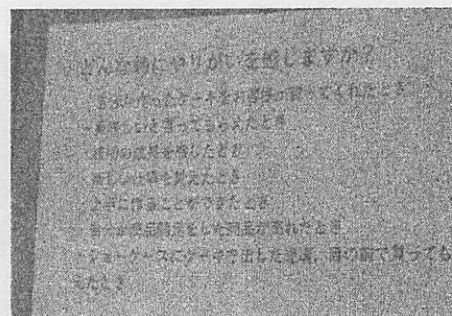
お客様が喜んでくれる姿を見ると、
もっと美味しいお菓子を作って
頑張ろうと思えます。



価値観が違う受刑者たちと、信頼関係が
出来、彼らが更生してくれること
です。



刑務官の仕事のやりがいはどこなところですか？



ハートフルサポーター



募集中



中郡小では、中庭花壇の手入れ、習字・裁縫・工作補助、学区探検付き添いなど、多くのハートフルサポーター（学校支援ボランティア）さんが活躍中です。引き続き、各ボランティアの募集をしています。

興味のある方はぜひ、中郡小ホームページ「学校づくり→コミュニティスクール ハートフルサポーター募集」を御覧ください。学校に直接連絡してくださっても嬉しいです。

担当（連絡先）

学校支援コーディネーター 鈴木尚子

TEL 053-433-0927